

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：都市整備政策課

担当名：企画・新都心事業調整担当

内線：5655

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B3	さいたま新都心管理事業費			一般会計	土木費	都市計画費	都市計画総務費	さいたま新都心管理事業費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	さいたま新都心まちづくり推進協定 さいたまスーパーアリーナ条例			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	11
						分野施策	0901 住み続けられるまちづくり	SDGsターゲット	11-3
1 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適なさいたま新都心の都市空間を形成する。 さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばについて指定管理者による効率的、効果的な管理運営を行う。 さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばについて中長期修繕計画に基づき修繕を実施する。 			5 事業説明					
施設修繕費	△111,656千円			<p>(1) 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ア さいたま新都心まちづくり推進協議会の構成員としての負担金 450千円 イ さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろば管理運営業務委託 110,000千円 ウ さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろば施設修繕費 897,620千円 → 785,964千円 エ さいたまスーパーアリーナ駐車場用地等の転貸借 13,679千円 <p>(2) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばの管理運営や施設の維持管理を適切に行い、さいたま新都心の街のにぎわい創出と県民の文化及びスポーツ並びに産業の振興を図り、県民福祉の増進を図っていく。 <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> さいたま新都心の街の活性化に寄与する。 さいたまスーパーアリーナ及びけやきひろばの施設管理が適切に行われ、施設稼働率が高水準で推移し、埼玉県の魅力が国内外に発信されている。 <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 県、さいたま市、地元企業、地元住民等で構成されているまちづくり推進協議会を中心に、さいたま新都心のにぎわい創出に取り組んでいる。 <p>(5) 補正予算の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見聴取内容の確定による減 △822千円 経費節減による減 △20千円 契約差金による減 △110,814千円 					
2 事業主体及び負担区分	(県10/10)								
3 地方財政措置の状況	地域活性化事業債 充当率90% 交付税措置 30%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×4.0人=38,000千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債			
決定額	△111,656			△62,656		△49,000	0	910,093	
現計額	1,021,749	11,631	284,087	495,902	13,679	216,000	450		

事業内訳書

事業名	さいたま新都心管理事業費		
単位事業名	さいたまスーパーアリーナ・けやきひろば施設修繕費	予算額	△ 111,656千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△822	—	外部有識者意見聴取報償費 △822千円
旅費	△10	—	施設の修繕に係る旅費 △10千円
需用費	△9	—	施設の修繕に係る消耗品費 △9千円
役務費	△1	—	施設の修繕に係る通信運搬費 △1千円
委託料	△61,666	—	施設の修繕業務委託料 △3,300千円 施設の修繕設計業務委託料 △58,366千円
工事請負費	△49,148	—	施設の修繕費 △49,148千円
合計	△111,656	—	